



新しい朝

府中市立府中第十中学校

学校だより No.9

平成 29 年 12 月 6 日

人権週間に思う

校長 竹内 康裕

12月4日(月)から10日(日)までの一週間は人権週間です。本年度の第69回人権週間は「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認めあう心」をテーマに、様々な啓発活動がおこなわれます。

法務省はその趣旨を次のように言っています。「相手の気持ちを考えることの大切さを一人一人の心に訴えるとともに、違いを認め合う心を育み、これを未来へつなげていくための啓発活動を展開する」(一部略)。しかし、いまだに生命・身体安全に関わる出来事や不当な差別などの人権侵害が存在しています。特に最近では、いじめ、児童虐待などといった子どもに関する人権問題、インターネット上の誹謗中傷やプライバシー侵害といった問題に加え、特定の民族や国籍の人々に向けた差別的言動、偏見や差別意識が背景となって起こった事件なども報じられ、心が痛みます。

テーマの「考えよう 相手の気持ち」は、文字通り相手の立場に立って考える、相手の心の痛みを想像することです。何かを言ったり行ったりする前に、一瞬相手の立場に自分を置き換えて考える。それが世界中にもっと広く深く広がればと思います。

先日、電車内で心温まるやり取りを見かけました。やや混み始めた夕方、駅に停車している電車からホームを見ていると、目の不自由な女性が白杖をつきながら歩いていました。白杖で電車の入り口を探し、やっと見つけた入り口から車内に入ってきました。すると部活動の帰りでしょうか、一目で運動部とわかる中学生くらいの男子が席を立ててその女性に譲りました。「あの…席、どうぞ。」照れくさいのか、ボソッと、車内に自分の声があまり響き渡らないように。でもその女性にはしっかりと聞こえる大きさで。ぶっきらぼうな言葉とは対照的な優しい申し出でした。その女性はその男子生徒の方を向いて何度も何度もお礼を言っていました。その後の言葉は聞き取れませんでした。温かく清々しい様子でした。

おそらく試合か練習帰りの中学生。膝の上の大きく膨らんだスポーツバッグに覆いかぶさるように寄り掛かり、全身から疲労感がにじみ出ていました。疲れていて自分も座っていたかっただろうに、目の不自由な女性の辛さを思ってか、すぐに席を譲ったのでしょう。相手の立場になって考えた素晴らしい行動でした。夕日が優しく車内に差し込んでいました。

相手の立場や気持ちを考え思いやるにはコツがあるそうです。歴史小説家の故司馬遼太郎氏は以前、雑誌の対談で他人を思いやる心について次のように話していました。「想像することです。例えば走っている人が転んで足を怪我してしまいました。それを見た時にイメージするのは。「痛いだろうなあ」と…。また、「ふと思いついたある言葉について、この言葉を聞いた相手はどんな気持ちだろうか。どれだけ傷つくだろうか。」そんなイメージをすることが大切です。

優しい心やそこから生じる心ある行為は、いつの時代でも心を温めてくれます。「人権」と聞くとどうも堅苦しいイメージが伴いがちですが、それは普段の生活で私たちが目指している理想の優しさや思いやりの心のことだと思います。

人権週間について

国際連合は昭和23年12月10日の第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として世界人権宣言を採択しました。昭和25年12月4日の第5回総会において、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全ての加盟国及び関係機関がこの日を祝賀する日として、人権活動を推進するための諸行事を行うよう要請する決議を採択しました。

我が国においては、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、昭和24年から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関及び団体の協力の下、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、全国各地においてシンポジウム、講演会、座談会、映画会等を開催するほか、テレビ・ラジオなど各種のマスメディアを利用した集中的な啓発活動を行っています。

(資料：法務省HP)

■□ 第22回 府中市 小・中学生の人権作文発表会 ■□

12月3日(日)に、府中の森芸術劇場ふるさとホールにおいて、「府中市小・中学生の人権作文発表会」が行われました。小学生12名、中学生12名が、それぞれの体験や学習したことについて自分の考えをまとめて発表しました。感動する場面がたくさんありました。鈴木大斗くんは最初の発表者に選ばれましたが、自分が職場体験先の障害者スポーツセンターで感じたことやこれからの生き方について、とても力強く発表していました。

また、司会を務めた、生徒会の杉田京さんと山本晴菜さんも、府中市長さんや教育長さんをはじめ、たくさんのお客様を前に、堂々と、また明るく爽やかなスピーチで進行することができました。さぞかし緊張したことでしょう。お疲れさまでした。

当日の発表はありませんでしたが、他にも4名が優良賞に選ばれています。おめでとうございます。1-1吉澤七菜さん、2-2島田明理さん、3-1中島清くん、3-4奥井綾乃さんです。



■□ 作文・標語・ポスターの表彰 ■□

人権作文以外にも、作文や標語、ポスターなどで、たくさんの生徒が表彰を受けています。

<税についての作文> 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞 3-3上杉陽奈さん
府中市教育委員会優秀賞 3-4鈴木大斗くん

<税の標語> 優秀賞 3-4川村紗来さん 『税金は暮らしの要 日本の要』
佳作 3-4奥井綾乃さん 『税のこと もっと知ろうよ 学校で』

<夏のボランティア体験感想文発表会> 入選 3-1佐久間友理さん

<薬物乱用防止ポスター> 佳作 2-2平原雪菜さん、2-2渡邊慎之介くん、
2-3才田翔也くん

<薬物乱用防止標語> 地区会長賞 2-1山田陽太くん
『薬物は やらない させない だまされない』
佳作 1-2藤岡海月さん
『手を出すな 未来の君が 泣いている』

■□ 部活動の表彰 ■

- 【女子バスケットボール部】 府中市民体育大会秋季大会 3位
〃 優秀選手賞 3-4 川村紗来さん
第9ブロック新人大会 優勝
- 【男子バスケットボール部】 府中市民体育大会秋季大会 優秀選手賞 3-3 米山 翔くん
- 【女子バレーボール部】 府中市民体育大会秋季大会 3位
- 【バドミントン部】 府中市民体育大会秋季大会
2・3年男子ダブルス 3位 3-1 藤原章太郎くん・3-1 清水 翔くん
1年男子ダブルス 準優勝 1-1 中平 亘くん・1-3 中村悠真くん

■□ 第9回「東京駅伝」大会 ■□

年が明けた、平成30年2月4日(日)に、味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コースにおいて、第9回「東京駅伝」大会が行われます。この駅伝大会は東京都の区市町村50チームが参加し、女子は16区30km、男子は17区の42.195kmをタスキをつないで走ります。そして、府中十中から男女それぞれ1名が府中選抜チームの代表に選ばれました。頑張ってください。

＜男子代表＞2-2 島袋準太くん ＜女子代表＞2-2 長江咲輝さん

これから8回の練習を経て、本番を迎えます。島袋くんと長江さんの応援はもちろん、府中チームの応援をよろしくお願いします。

駅伝といえば、お正月の「箱根駅伝」(東京箱根間往復大学駅伝競走)が有名ですが、駅伝という競技は、もともとは、江戸時代の東海道五十三次における伝馬制からヒントを得て名づけられたといわれています。駅伝という言葉自体は、日本書紀にも記載されているほど古いものです。首都と地方の間の道路網に30里(約16km)毎に置かれた中継所のことを「駅」といい、ここに宿泊施設や人、馬を配置していました。駅に朝廷の使者が到着すると、次の駅まで乗り継ぎの馬を用意する仕組みが整っており、この制度を「駅制と伝馬制」あるいは「駅伝貢進」といいました。

競技としての最初の駅伝は、1917年4月27日に行われた讀賣新聞社主催による「東海道五十三次駅伝競走」です。京都の三条大橋を午後2時に出発し、東京の上野不忍池(しのぼずのいけ)までの23区間、約508kmを走り抜き、到着したのは翌々日の午前11時34分だったそうです。この競走のスタートとゴールである三条大橋および上野不忍池の近くには「駅伝発祥の地」の碑がそれぞれ存在しています。



＜京都三条大橋＞



＜上野不忍池＞

■□ 避難所運営ゲーム(HUG)体験 ■□

12月2日(土)の学校公開日の午後、視聴覚室にて、十地区青少対や自治会、PTA、府中市民活動支援センターの皆さん、約30名が集まって避難所運営ゲームを体験しました。実際に学校が避難所になった場合に、様々な事情を抱えて避難してくる人たちの生活スペースをどのように確保し、避難所を運営していかなければならないのかを考えました。ペット(動物)の問題点など解決しなければならない課題が多くあることやリーダーの必要性に気付くことができました。



■□ P T A 連 合 会 ス ポ ー ツ 大 会 ■□

11月26日（日）、郷土の森総合体育館にて、P T A 連 合 会 主 催 の ス ポ ー ツ 研 修 会 が 行 わ れ ま し た 。 各 小 中 学 校 の 校 長 先 生 や 副 校 長 先 生 と 保 護 者 が チ ー ム を 編 成 し 、 学 校 対 抗 で バレーボールと卓球の競技を行いました。

卓球は最初の試合には勝つことができましたが、次の試合で惜しくも負けてしまい、決勝トーナメントには進めませんでした。

バレーボールは、11月11日（土）の予選を勝ち上がって決勝トーナメントに駒を進めてきました。1回戦の相手は五中でしたが、第1セットからジュースの連続、一進一退の手に汗握る大接戦となりました。結果、惜しくも負けてしまいましたが、お母さんたちのナイスファイトとナイスプレー、チームワークに感動しました。

卓球もバレーボールも毎週金曜日の夜に十中の武道場と体育館で練習しています。興味があったら、お誘いあわせの上、ご参加ください。楽しいですよ。

卓球、バレーボールに参加したお父さん、お母さん、お疲れさまでした。



*** A L T の 先 生 が 代 わ り ま し た ***

A L T を 派 遣 し て い る 会 社 等 の 諸 事 情 に よ り 、 A L T （ 外 国 語 指 導 助 手 ） が 代 わ り ま し た 。 新 し い A L T は Sheryll Lyn Lai (シェリル リン ライ) 先生です。フィリピン国籍で、バスケットボールやジョギングなどのスポーツと料理が好きな、明るく元気な女性の先生です。よろしくお祈いします。



【府中市教育委員会よりお知らせ】

教育委員会ホームページをリニューアルしました！

9月29日（金）より、記事のカテゴリを再編したり、アクセス数の多い記事についてトップページにアイコンを作るなど、皆さんの求める情報を分かりやすく配置しました。

もっと伝える、利用しやすいホームページを目指してまいりますので、教育委員会ホームページを、ぜひご活用ください。

【問合せ】教育総務課（335・4424）

▽旧トップページ



▽新トップページ



※構成・レイアウト等の変更に伴い、一部、アドレスが変更となっているページがあります。各ページを「お気に入り」「ブックマーク」等に登録されている方は、お手数をおかけしますが変更をお願いいたします。